

JWAF journal

日本勤労者山岳連盟

2025 8

日本勤労者山岳連盟 Japan Workers' Alpine Federation

〒162-0814 東京都新宿区新小川町5番24

TEL: 03-3260-6331 FAX: 03-3235-4324

Mail: jwaf@jwaf.jp

発行責任者／川嶋高志 発行年月／2025年8月



加賀白山

- ライチョウ目撃情報募集
- 基金運営委員会「オンライン説明会案内」予告
- 海外委員会「2025 海外山行オンライン交流集会」予告

「夏山讃歌」

頂上（御前峰）から続くお池巡りコースを辿っていたところ、歩道に迫りだすように「お花畑」が現れた。ここに寝そべって頂上を見上げたらこうなるのでは…。そんな事を連想しながら、シャッターを押した。

（宮本勇・山陽カルチャーマウンテンクラブ／岡山）

あなたも私も 山を楽しみながら自然保護

山で野生動物を見かけたら、目撃レポートにご協力を

アナタが山で出会ったライチョウ目撃情報を

生態系保全に役立ててみませんか？

情報提供に協力のおねがい m(_ _)m



<https://www.jwaf.jp/>



情報を見るには…

報告例

目撃者＝所属・氏名

目撃日時＝〇年〇月〇日〇時ごろ

場所＝三名・尾根・谷名など

標高＝×××m付近

環境＝樹林帯・ハイ松帯

目撃数＝△羽・単独・つがい・親子

写真＝足輪がついていれば見えるようなアングルがベスト

わかる範囲で大丈夫！



報告送り先

kikin@jwaf.jp

ライチョウ目撃情

※ 雷鳥は、世界の極北部に分布し、日本が繁殖地の南限です。

ハイマツと共に氷河の後退に伴い高地に取り残されたと考えられている氷河時代の生残りの留鳥で、特別記念物に指定されていますが今世紀末に絶滅の恐れ(八ヶ岳、白山、中央アルプスにも生息していたが絶滅)があり 現在、北アルプス、南アルプスなど、高山帯の稜線に近いハイマツなどの高山植物の群落がバランスよくある場所に生息しています。

▲ 部・局・専門委員会の活動

■ 遭難対策部 海外登山で死亡事故発生

6月31日までに届いた事故一報は、34件34名。今月の事故原因は、転倒が9名、体勢6名、転・滑落が10名、虫・動植物が4名、凍傷が3名、病気が1名、その他が1名。登山形態は、無雪期が21名、積雪期が1名、登攀が3名、沢登りが3名、人工壁が1名、海外登山が3名、訓練が2名。傷病名では、骨折が12名、捻挫が4名、損傷が3名、断裂が2名、打撲が2名、脱臼が1名、小脳梗塞が1名、その他が9名。年齢では、30代が1名、40代が2名、50代が7名、60代が15名、70代が9名。

今月は、3件の海外登山事故が発生した。

いずれも凍傷や疲労でヘリ搬送されている。ペルーでは、同行者(労山会員では無い)が死亡する残念な結果となった。34件中救助要請により救急車やヘリコプターで搬送された事例は8件となり前月より増加した。下山中の事故は16件、内9件は転倒・体勢、4件は転・滑落事故でした。下山開始直後の事故が3件、開始30分～40分後は3件、下山口直前は1件発生しています。下山開始や登山終了直前の転倒、転・滑落事故の発生が多い傾向があります。日頃から下山時には、ストレッチ等を行う準備体操や下山口直前は意識して慎重に行動することを心掛けて下さい。

(遭難対策部会 石川 昌)

■ 労山基金運営委員会 労山基金規定に基づく交付申請のお願い

労山基金制度は1974年に労山の全国制度として発足し、51年が経った。この制度を創った原点を考えてみたい。

労山基金規定第1条では、「労山の遭難対策事業の一環として、会員相互の互助精神に基づいて、山岳事故の経済的負担を軽減し、登山の発展に資することを目的とする」としている。

基金を運営する為の運営委員も総会の同意を得て、関東地域および岩手、兵庫から9名が委員となってい

る。原則的に毎月第4火曜日の夜、基金運営委員会を開き、提出された交付申請の審査を当然無報酬で行っている。認定の可否は、保険会社とは違い営利優先ではなく、会員互助精神に基づいて会員の立場で決めている。当然、労山基金事務局員も労山会員である。

交付申請の審査では、労山基金規定に照らして、さらに検討を要するものは全委員の合意をめざして審議している。その為の時間が必要となる。最近特に、交付の特典、海外山行などで、追加資料や書類の再提出案件が多くなっている。会代表者・担当者は、労山基金規定を再確認し、交付申請をお願いしたい。

(労山基金運営委員 大澤辰雄)

■ 海外委員会 海外山行オンライン交流集会開催に向けて(PART4)

jwaf ジャーナル7月号掲載では、海外山行オンライン集会(仮称)と開催時期を10月初旬→下旬と改めたが、7月8日(火)第7回海外委員会にて、タイトルを「2025 海外山行オンライン交流集会」開催時期を10月29日(水)19:30~21:00と決定した。

今後 jwaf ジャーナル9月号には開催詳細を掲載する。9月初旬には全国連盟ホームページ及び各地方連盟会・クラブ宛に理事長・川嶋高志、海外委員会委員長・武笠真次の連名で事務局から開催通知、申込フォームを一緒に配信してもらい周知予定である。

(編集委員会 武笠真次)



6月1日から30日までに届いた事故一覧

no.	発生日	地方連盟	年齢	性別	山名	山行形態	事故原因	事故状況	傷病名
1	5/17	東京	53	女性	御嶽山（飛騨頂上）	積雪期登山	転倒	下山開始。雪渓トラバース、3回目の直前の岩場で右足のアイゼンの内側を左足の内側に引っかけて左前方向へ転倒。歩行困難となり救助要請し背負われて下山。	左足の後果と腓骨骨折 靱帯損傷
2	5/18	神奈川	68	女性	エベレスト	海外登山	凍傷	ナール(7906m)17日19:30着の為ガイド判断で18日朝撤退。18日下山開始、疲労が重なり、19:00日頃C3(7300m)テント着泊。テント内で右手人差指、左手中指軽度凍傷に気付く。疲労もあり、アイソールを下山するのは危険とガイド判断で、20日C2(6500m)よりレッキューレで、ルクラ(2800m)へ搬送山。	凍傷・疲労
3	5/25	佐賀	49	女性	片木山	無雪期登山	体勢	片木山登頂後の下り、急な坂で、昨日の雨で地面がぬかるんでいた所、滑り転倒。ストック持つ手で身体をかばおうとして右上腕部を捻挫した	右腕捻挫
4	5/26	兵庫	62	男性	大山・蒜山	無雪期登山	体勢	上蒜山からの下山40分ほどの所で、粘土質に左足が滑ったが転倒は防げた。左胸に少し痛みを感じた。2日後病院行き診察を受け骨折と診断された。	左第2,3肋骨骨折
5	5/23	福岡	71	男性	雪彦山	無雪期登山	転・滑落	大天井岳を過ぎて、ルート傍にあった天狗岩に登ろうとして2～3m滑落した。その場で手当し山行は継続。予定通り下山した。	打撲・擦過傷
6	5/28	長野	64	男性	松沢岳	無雪期登山	転・滑落	トラバース道で段差のある岩場の下降、岩に正対姿勢で右足を置こうとする際に踏み外し、2m近く滑落。後ろの方向に回転して止まった。	アキレス腱断裂
7	6/1	愛知	64	男性	御在所	沢登り	転倒	東多古知谷ルートにて、山上公園に向けて歩き出した1～2分後に平坦なヌメリのある岩の上で膝が内側に入り足を滑らせ尻もちをついた。	左腓骨脛骨の骨幹骨折
8	5/29	東京	66	男性	三崎海岸	登攀	体勢	三崎海岸(山形秋田県境)で、フリークライミングルート「レッドイーグル」をトライ中、左手で上体を強く引きつけた際に、左肩に激痛が走った。	左腱板断裂
9	6/1	静岡	76	男性	びく石山	無雪期登山	転・滑落	下山開始30分の下りで、前日の雨により滑り1m滑落。両肩・両腕・首筋を打った。救急で病院に運ばれ打撲と診断。	打撲・頸椎捻挫
10	6/1	愛知	57	男性	雨乞岳・御在所岳	無雪期登山	その他	コクイ谷の渡渉(水量は普通)のため、水から出ている岩を跳んで渡って行く時に、左足ふくらはぎ部分にピシッというような痛みを感じた。自力下山した。	左足ふくらはぎ 筋膜損傷
11	6/1	兵庫	55	女性	六甲山	無雪期登山	転倒	登山道を下山中、傾斜の少ない比較的平坦な箇所において、路面の突起物に登山靴の先端が接触・引っ掛かり、バランスを崩して前方に転倒し地面に顔面を強打。	顔面・左手・左膝打撲 頸椎捻挫
12	6/5	道東	64	女性	毛勝山	無雪期登山	転・滑落	下山開始30分、沢を下っている途中に足を滑らせ15mほど滑落。岩に衝突し停止。	右肩骨折
13	5/14	京都	70	女性	大文字山	無雪期登山	虫・動植物	山行の途中、枯葉が多く積もっている斜面でロープワーク訓練を行った際、マダニに刺された。	マダニ刺傷
14	5/11	神奈川	60	男性	小川山	登攀	転・滑落	イムジン河をトライ中フォール。#0.3と#0.2のカムが外れ、離陸箇所に設置した#1カムで止まるものの、側壁に頭を強打。	頸椎ヘルニア
15	5/25	大阪	59	女性	六甲山	無雪期登山	転・滑落	六甲山タイムトライアルの最中、ロックガーデンと地獄谷の分岐点において、地獄谷に向かい急な上り坂に向かった際足をすべらせて、1～2m程度転落。頭の裂傷の出血と頭部の損傷への懸念から救急搬送された。	打撲・頭部切傷・ 硬膜外血腫（軽傷）
16	5/31	大阪	66	男性	石鎚山	無雪期登山	体勢	三の鎖の取りつきで足が滑り細い鎖を起点にくると回り肩を強打しました。	右肩脱臼及び剥離骨折
17	6/12	新潟	74	男性	内の倉ダム奥の杉滝岩	登攀	転・滑落	杉滝岩のゲレンデでマルチピッチの練習中、Aフェースの無名ルートをリードで登攀中、4つ目の支点に向かう際にバランスを崩し左側へ落下し左足を岩にぶつけ負傷しました。	左足関節外果骨折
18	5/14	東京	76	男性	甲武信ヶ岳	無雪期登山	転倒	甲武信ヶ岳からの毛木平に向かう途中、通称：ナメ滝付近で足を滑らせて転倒。尻餅をつく格好となり足首と膝を捻る。その際に左手をつき、手首、肘、上腕、肩、頸椎に強い痛みがある。	肩腱板損傷・頸椎捻挫 左足捻挫
19	5/25	東京	65	女性		人工壁	転・滑落	クライミングリードコースの実技講習において、リードでフォールの練習中、4ピン目をかけた後にフォールした際に右足がホールドにやや強く接触してしまった。	第一趾中足骨骨折

20	6/6	東京	59	男性	デナリ マッキンリー	海外登山	凍傷	6/6 4:00頃マッキンリー登頂後、下山途中5:00頃からフットボールフィールド付近で、手指の感覚がなくなる。その後メディカルキャンプ(C4)にて手指を診せ重度凍傷と診断。翌日6/7ヘリコプタ等で搬送された。	フットボールフィールド 付近
21	6/14	東京	67	男性	天覧山	訓練	病気	昼休憩後、トレーニングの順番を待っているときに立ち眩み→しゃがみ込み→転倒。しばらく様子見て休んでいたが回復の兆しなく舗装路まで移動し救急車を依頼、病院へ搬送。	小脳梗塞
22	6/14	宮城	76	女性	禿岳	無雪期登山	虫・動植物	下山後、自宅に戻り体を確認したところ、マダニを確認し、夜間急患センターで切除の処置をしていただいた。	マダニ咬み傷
23	6/14	埼玉	62	男性	越沢バトレス鳩ノ巣	訓練	転倒	キャンプ場横の道を下山中足を滑らし転び、その際、岩に胸を打ち痛めた	肋骨のひび
24	6/15	東京	47	男性	軍刀利沢	沢登り	転・滑落	下山中、岩壁をトラバースしていたところ、滑って川の中に転落。水中の岩に着地した際、左足を捻った。	捻挫
25	5/20	奈良	68	女性	熊野古道 中辺路	無雪期登山	虫・動植物	草むらに座って昼食を摂っている際、チックとしたが気にせずにごろごしていた。帰宅後、徐々に発赤、腫脹があり皮膚科を受診、ダニに刺され針が残っているため切開が必要と診断された。	皮膚炎
26	6/8	奈良	54	男性	六甲山	無雪期登山	体勢	緩い斜面を登っている時、右足の着地が斜めになり足を捻った。家に帰るまで疼痛がなかったが、その夜から痛み出し、翌日には腫れていた。捻挫だと思い一週間仕事し、受診したところ右腓骨骨折と診断された。	右腓骨骨折
27	5/25	兵庫	72	女性	六甲山	無雪期登山	転倒	下山途中左足膝捻挫	半月板一部損傷
28	6/22	香川	67	男性	稲叢山	無雪期登山	その他	平家の洞窟を登って降りるとき、鎖と岩に左小指を挟んだ。結構腫れてきたので、翌日、小林整形外科を受診。左足小指第一関節を骨折。	左足小指第一関節骨折
29	6/13	群馬	65	女性	森吉山	無雪期登山	転倒	森吉山下山中 ゴンドラ山上駅手前10メートルぐらいの階段上の登山道で踏み外したのか前に転倒して顔面挫傷した。ゴンドラ事務所で救急車呼び救急搬送され病院でCT検査・治療等の結果入院にいたる。	鼻骨骨折
30	6/22	福島	64	女性	薬師岳	無雪期登山	転倒	下山中、ほぼフラットな登山道に所々岩が露出しており、緩い下りの手前の岩に躓いて転倒、左肩を強打した。自力下山後、病院救急外来にて受診、ずれた骨を治してもらっても全治一か月と診断される。	左肩脱臼
31	6/18	埼玉	73	男性	逆川	沢登り	転・滑落	沢登りで10m程の滝を右巻きに登攀中足を滑らせ3m程落下 補助ロープにてハーネスと結線していたので空中で止まり、グランドはしていない。	腰痛症
32	6/22	兵庫	52	女性	北八ヶ岳	無雪期登山	転倒	高見石小屋前の浮石に乗ってしまいバランスを崩して転倒した際に足首をひねる。	腓骨骨折
33	6/21	東京	71	女性	三つ峠山	無雪期登山	虫・動植物	三つ峠山での自然観察の後、アツモリソウの保全活動を行う。虫に刺された跡があり、かなりはれ上がって、熱をもっていた。かゆみ止め軟膏をもらい対処する。	虫刺され
34	6/23	東京	35	女性	ワスカラン山	海外登山	凍傷	同行者は6,600m 付近で極度の疲労と低体温症に陥り動けなくなり、ガーミンInReach衛星デバイスを介して緊急SOS信号を発信した。この警報はリマにある（S.A.P）本部に受信され、捜索救助活動が開始。その後、救助隊とともに4500mの避難小屋まで下山。ヘリで麓の病院に搬送。	不明だが凍傷のおそれあり 同行者 死亡

事故一報の受領順で掲載

年齢	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	90代	合計	形態	無雪期	積雪期	人工壁	登攀	海外登山	沢登り	訓練		合計
男性	0	0	1	3	9	5	0	0	18	男性	9	0	0	3	1	3	2		18
女性	0	1	1	4	6	4	0	0	16	女性	12	1	1	0	2	0	0		16
合計	0	1	2	7	15	9	0	0	34	合計	21	1	1	3	3	3	2	0	34

原因	転倒	転・滑落	体勢	虫・動植物	凍傷	病気	その他		合計	傷病	骨折	脳梗塞	捻挫	脱臼	打撲	損傷	刺傷	その他	合計
男性	3	7	4	0	1	1	2		18	男性	5	1	1	1	2	4	0	4	18
女性	6	3	1	4	2	0	0		16	女性	5	0	1	1	2	1	2	4	16
合計	9	10	5	4	3	1	2	0	34	合計	10	1	2	2	4	5	2	8	34

その他:接触・動作
 その他: ひび・腰痛・頸椎ヘルニア・凍傷2・虫刺され・皮膚炎・死亡

労山基金 2025年5月 交付認定の一覧

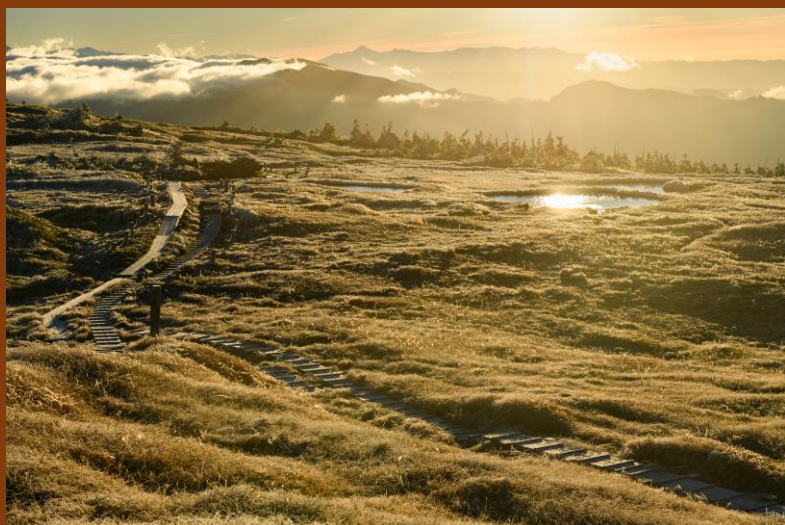
No.	地方 連盟	口数等 ※	事故発生日時	山域・山名・場所	山行形態	事故原因	事故状況	傷病名	通院日数
1	長崎	70代女性 3口	2024/04/28 14時00分頃	九州・沖縄その他 宝満山 下山時	無雪期登山	転倒	昭和の森分岐を過ぎ13:50頃少し湿り気のある木の葉で滑った。木の葉の下に枝が隠れていたので乗り上げて転倒したと分かった 自宅近郊の登り慣れた山なのでトレーニング感覚で頻繁に一人でも登っていた。	左腓骨遠位端骨折	通院27日 入院44日
2	大阪	70代女性 5口	2024/06/02	近畿地方その他 飯盛山	無雪期登山	虫・動植物	清掃登山の山行中、マダニに刺されたもよう。6/8に40度まで発熱、6/12入院、一時危篤だったが6/30退院。	マダニによる日本紅斑	通院13日 入院19日
3	道東	30代女性 5口	2024/06/30 11時30分頃	日高山系 野塚岳 南稜線	沢登り	転倒	下山開始、10分程度のところで足を滑らせ、手を着き左手負傷	左橈骨遠位端骨折	通院6日
4	埼玉	60代女性 10口	2024/09/05 10時30分頃	関東・甲信越その他 浅間山塊 Jバンド～賽の河原付近	無雪期登山	転倒	バンドを下降し、賽の河原の平面に入る前、傾斜が緩くなってきた辺りでつまずき転倒した。下り斜面のためスピードが出おり、前のめりに転倒し、全身を強打。特に、胸部を盛土のような塊の所に打ち付けた。	胸部・両膝・右前腕打撲	通院5日
5	栃木	60代女性 3口	2024/09/14 12時00分頃	北ア 槍・穂高周辺 ジャンダルム ジャンダルムから奥穂高岳に向かって 最初のコル。5Mほどの鎖場	無雪期登山	転・滑落	ジャンダルムから奥穂高岳に向かって約20分経った頃転倒して5m程滑落。左目打撲し腫れ、自力歩行不可能のため救助依頼。約20分後、自力歩行可能になり到着した警官に応急手当を受け、確保されて自力歩行で穂高岳山荘に宿泊。翌日は天候不良の為停滞。翌々日、警察の勧めによりヘリにて病院に行き単独で帰宅。	眼窩底骨折・肋骨骨折	通院21日 入院5日
6	東京	20代男性 5口	2024/09/28 11時00分頃	谷川連峰・巻機山・武尊・荒沢岳 谷川岳 ノ倉沢3ルンゼ	登攀	転・滑落	3ルンゼF3の2段目落口付近を登攀中、パーミングでホールドしていた草付きが根元から土ごと剥がれて墜落、支点の下向き残置ハーケンが破断して、2段目取付きまで10m(?)グラウンドフォールした。墜落後、F3下まで降ろしてもらい、ツェルトを被ってピパーク体制を構築。警察に電話し、防災ヘリに救助された。	左手首橈骨遠位端開放骨折・左寛骨臼骨折	通院5日 入院87日
7	佐賀	70代女性 3口	2024/09/15 10時30分頃	阿蘇・九重山系 鞍岳→ツームシ山→女岳 鞍岳からツームシ山山頂に至る登山道	無雪期登山	転倒	熊本県菊池市阿蘇北外輪山のひとつ、鞍岳からツームシ山頂に至る登山道にて、濡れた落ち葉が敷き詰められた下りで滑って転んで尻餅をつき、その際身体を支えようと足を踏ん張った時に左ひざを捻った。	左膝外側半月板断裂・左膝外側軟骨損傷	通院25日
8	大阪	50代男性 10口	2024/12/29 13時15分頃	六甲・金剛・和泉山系 六甲山 裏六甲 不動岩 東壁	登攀	転・滑落	アイゼン登攀練習中パーティメンバーのビレイで、事故者がリード登攀。ビレイヤーの上方3m、1ピン目にクリップする際にバランスを崩し、ビレイヤーの下方2mの位置まで滑落。ヘリ搬送を要請し搬送。	左脛骨遠位端骨折・術後創部感染	通院6日 入院55日
9	京都	60代男性 3口	2025/01/05 13時30分頃	近畿地方その他 翠黛山 翠黛山～寂光院への下り350m地点	積雪期登山	転・滑落	翠黛山から寂光院への下り、傾斜がきつく、落ち葉とその下の石で滑り尻をつき、左足の内側をひねった。	左膝内側側副靭帯損傷	通院8日
10	長崎	70代男性 5口	2025/01/10 09時00分頃	九州・沖縄その他 金比羅山 登山口近く	無雪期登山	転倒	登山開始まもなく一部凍りついた部分で左足を滑らせ、その際左手をついた。	左手首関節捻挫	通院3日
11	東京	80代女性 2口	2025/02/16 14時30分頃	関東・甲信越その他 衣笠山 衣笠山への上り	無雪期登山	転倒	衣笠山への登り階段でつまずき、前に転倒。右おでこ、右頬、右手を打ち、右手首骨折。	右手首骨折	通院8日
12	東京	50代女性 5口	2025/02/21 11時00分頃	那須・日光・足尾・常陸 雲龍溪谷	氷瀑	その他	段差の着地時に左くるぶし付近を痛めた。	左関節外果骨折・左排骨節 腱炎	通院18日

13	福岡	40代女性 5口	2025/01/18 13時00分頃	九州・沖縄その他 三郡山 三郡山山頂付近	積雪期登山	その他	山行中に左の腰から膝裏にかけて痛みが出て、現在も通院治療中。3/28治癒	左股関節炎	通院15日
14	道央	60代女性 3口	2025/03/07 13時00分頃	北海道その他 百松沢山 源八沢ルート550m付近	積雪期登山	転倒	下山中に急斜面をスノーシューを履いたまま尻で滑って転倒し、右足踝を雪に隠れていた氷にぶつけた。事故者はゆっくりと自力下山し、下山後に整形外科を受診した。	右足関節外踝骨折	通院11日
15	静岡	60代男性 3口	2025/03/09 09時00分頃	南ア 白峰三山・塩見岳 安倍峠山 安倍川源流域 登り林道手前1244m地点	積雪期登山	転倒	登山開始して1時間ぐらいのところ、午前9時頃滑って転倒、右わき腹を打撲、まだ雪は少なくアイゼンはまだ装着してなくても、大丈夫と判断していた。	右わき腹肋骨一本ひび割れ 骨折	通院1日
16	京都	60代男性 5口	2025/02/23 09時30分頃	八ヶ岳連峰 八ヶ岳 南沢大滝	冬季登攀	その他	リードクライマーのビレイ時、クライマーがフォールした際、氷壁に衝突して左ひざを負傷した。	左膝部打撲傷	通院9日
17	岡山	60代女性 1口	2025/05/03 11時30分頃	中国・四国その他 広戸仙 ふるさとコースのシャクナゲ滝を過ぎ た傾斜地	無雪期登山	転・滑落	シャクナゲ滝の沢を通過後傾斜地のトラバサ道を通途中に登山道から沢に転落。沢中にうつ伏せた状態の遭難者をリーダーが発見。他の救助者とともに人工呼吸を開始。約1時間にヘリで救助隊が到着。病院に搬送。	多発外傷のため死亡	
18	和歌山	50代女性 5口	2025/05/22 11時30分頃	台高・大峰山系 大杉溪谷	無雪期登山	転倒	大杉谷登山口より山行を開始。行程も半分程度過ぎ平等峠辺りを通行中、濡れた岩に足を乗せたところ滑って仰向けに転倒。転倒時右胸部を岩壁で打った。帰宅後夜より痛みが増したので病院を受診。	右肋骨骨折	通院1日

= 個人口数、表記がないものはすべて個人登録のみ

★交付特典：①一般登山道、②標高2000メートル以下、③標準コースタイム5時間以内、④日帰りの要件に該当するもの、⑤岩場・沢・雪山・海外は含まない場合は定められた交付率の3倍を交付します。ただし、通常交付の10口分を交付の上限額とします。（労山基金規定・細則-3）

JWAF CALENDER2026 発売予定



労山オリジナルカレンダー。

会員が撮影した山の写真が13点！

見本写真は、journal7月号・登山時報夏号をご覧ください。

購入方法などの詳細は、journal8月号にてご案内します。

仕様：壁掛けタイプ、364mm×515mm、B4中綴じ、28ページ、日曜はじまり、壁掛け穴3ヶ

基金運営委員会

オンライン説明会開催

【日 時】11月12日(水)19:00～

【開催方法】ZOOM

詳細は後日ジャーナル・ホームページなどでご案内します

労山基金担当者様や
基金についてもっと知りたい方
どなたでも、ぜひ参加してください！

2025 海外山行オンライン交流集会

インドヒマラヤ・キシトゥワールヒマール トレッキング



【日時】10月29日 19:30～21:00 【開催方法】ZOOM

詳細は、ジャーナル9月号・HPにてご案内します。